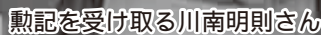
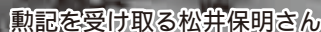


5月26日、札幌市で北海道危険物安全協会連合会主催の表彰式が開催され、西胆振危険物安全協会の会員である清水友愛の里が、同連合会会長表彰に輝きました。長年にわたる危険物の保安に関する功績が大きく評価されました。



松井保明さん（前洞爺湖町議会議員）に、胆振総合振興局の下宮俊明副局長から勲記と勲章が贈られました。

川南さんは「消防団を45年やってきて、皆さんに支えられて私なりに消防団の活動ができた。皆さんに感謝している」、松井さんは「大変嬉しい」、私個人がいただいたものではなくて、支持してくれた人や家族を含めた皆さんのおかげです」と喜びを語りました。



洞爺湖町も2000年に有珠山噴火で被災し、全国から多くの支援を受けた過去があります。

同じ被災を受けた町として、熊本のいち早い復興を願い、町内の3団体から洞爺湖町に、町内防火クラブは西胆振消防組合伊達消防署洞爺湖支署に、義援金を寄託しました。



義援金を手渡す(有)フィールのスタッフ

一日も早い復興を願ひ
熊本地震被災者へ義援金



義援金を手渡す(左から)副組合長の澤田さん、黒川さん

6月21日、洞爺湖温泉飲食店組合が、組合の善意と加盟43店に設置した義援金箱に寄せられた善意合わせて10万円を寄託しました。